



大会当日の早朝は雨模様でしたが、準備を始める前には雨も止み、盛大に開会式が行われました。

チーム6人、1～3kmの6区間、学校・家族・会社・地域などで編成された老若男女がそれぞれの思いを込めて一生懸命走っていました。

中には恐竜の着ぐるみを着て走るチームやお面を被つたり、クラブのユニフォームで統一したり、皆さん、目を引く衣装で登場し大いに盛り上がりました。

安佐南区民交流駅伝大会

令和5年12月3日（日）第24回安佐南区民交流駅伝大会が、エティオンスタジアム一帯で開催され、39チームの選手たちが一斉にスタートしました。

受付や記録、式進行の総務部門全般の運営を担当した私たちスポーツ推進委員からも1チーム参加し、18位と健闘しました。

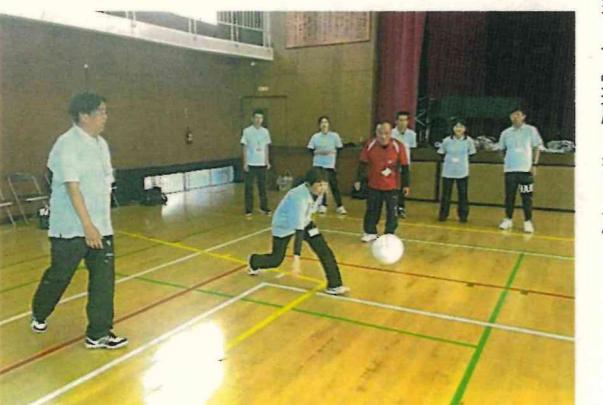


【学区代表の部】

【大会結果】	
【学区代表の部】	
優勝	毘沙門台学区 大和チーム
2位	祇園学区 陸上部
3位	中筋学区体育協会
【一般の部】	
優勝	駅伝大好きファミリー
2位	パンパカパンパーズ
3位	ふたりのあんパン
【パフォーマンス賞】	
金賞	伴南ソフトボールクラブ
銀賞	春日野小PTA+1
銅賞	おい、いくぞ、いくぞ！
お	まだ、いくぞ！

この競技は3人1組のチームで対戦し、柔らかい専用のボールを手のひらで打ち合うという初めてでも簡単にできるスポーツです。

バドミントンのシングルコート程度の広さで、ネットの高さが75cm。



安佐南区
スポーツ推進委員会

令和5年10月28日（土）に安佐南区スポーツ推進委員会が、広島市立安小学校体育館で開催されました。今回は鳥取県発祥の生涯スポーツでもある「バウンスボール」という競技を安地区のスポーツ推進委員が担当して実施しました。



編集後記

編集後記
年初から大きな災害が発生しました。犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表します。これまでも様々な場面でスポーツの持つ『チカラ』が被災地の復興に寄り添っています。そのことを信じて、一日も早い復興を願わずにはいられません。



ペタンクは、フランスが発祥の競技で、高齢者から小学生まで幅広く人気があり、比較的簡単に楽しめ、しかもゲーム性が豊かなスポーツです。フランスでは愛好者が600万人を超え、ヨーロッパを中心に50カ国以上の国で楽しまれ、世界選手権も毎年開催されています。日本での競技人口も10万人を超えるそうです。

令和5年10月15日(日)、爽やかな秋晴れのもと、原南小学校で祇園町軽スポーツ大会がペタンクを種目に行われました。

祇園町民軽スポーツ大会

試合は、2チームが同じ位置から

小さなピュット（目標球）に鉄製のボールを投げ合い、より近づけることによって得点を競うゲームです。この鉄製のボールは700グラム前後です。

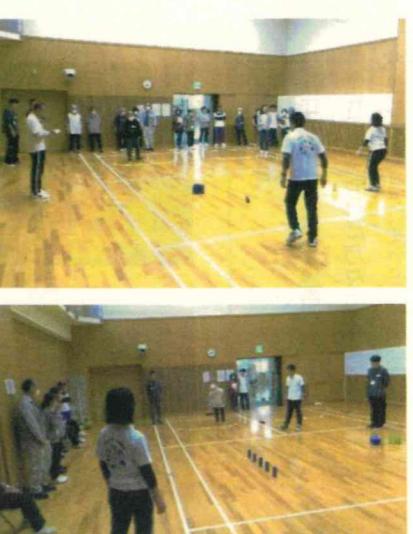
令和5年10月14日（土）広島市
大塚公民館において、大塚・伴南の
両学区スポーツ推進委員4名で公民
館主催事業『モルック体験』の講師
として参加しました。



初めてされる方が多かったです。モルックという競技の親しみやすさから、短い時間ではありました。地域内で交流もでき、皆さんにはしっかりと楽しんでいただけたのではないかと思っています。参加者からは「良い運動になった」「また体験したい」などの声をいただきました。

私たちスポーツ推進委員にとつても研修会で学んだ「ユースポーツを地域で体験指導ができたことは、非常に勉強になると同時に有意義な経験となりました。

これからも安佐南区スポーツ推進委員協議会が行っている研修会等の知識を幅広い世代の地域住民の方々に広め



学区スポーツ推進委員活動紹介（大塚・伴南）